

グリーンアート あつぎ

10

2019 vol.174

夢ある未来へ
人とともに、街とともに、大地とともに…

耕そう、大地と地域の未来。

<https://www.jakanagawa.gr.jp/atsugi/>

JAあつぎ 検索



特集1

第12回JAあつぎ夏休み収穫体験ツアー

特集2

第15回あぐりスクール全国サミット in JAあつぎ

特集3

消費税の「軽減税率制度」とは？

第50回厚木市農業まつり味覚祭

依知地区「親子ふれあい収穫祭」 ほか



安全・安心な農畜産物を
皆さまの食卓へ



相談のお知らせ【予約】は予約制

【予約】 法務相談

日 時 毎月2回開催しております。
会 場 本所3階「相談室303」
相談員 葉山顧問弁護士

10・11月開催日程
●10月7日(月) ●10月21日(月)
●11月5日(火) ●11月20日(水)
各日とも午前9時より(1人30分5人まで)受付順となります。

お問い合わせ 各支所店または総合企画部(担当:組合員相談課)
☎221-1512

無料で各種法律に関する相談についてお受けしています。

【予約】 税務相談

日 時 毎月1回開催しております。
会 場 本所3階「相談室303」
相談員 JAあつぎ契約税理士

10・11月開催日程
●10月9日(水)
●11月13日(水)
※ご予約は相談日3営業日前の午前までとなります。
各日とも午後1時30分より(1人1時間3人まで)受付順となります。

お問い合わせ 各支所店で受付
無料で所得税・相続税など税に関する相談についてお受けしています。

遺言信託相談

日時 随時 ※場所は各支所店または本所

お問い合わせ 各支所店または総合企画部(担当:組合員相談課)
☎221-1512

無料で組合員の資産承継含め、相続・遺言など様々なお悩みに当JAがお応えいたします。

農業相談

日 時 平日
午前8時30分～午後5時
相談員 厚木市都市農業支援センター職員
お問い合わせ 厚木市都市農業支援センター ☎221-5511

農業者年金

日 時 平日
午前8時30分～午後5時
相談員 地域農業対策課および農業委員会職員
お問い合わせ 指導販売部(担当:地域農業対策課) ☎221-2273

結婚相談

日 時 第2・4土曜日
午前10時～午後3時
※場所は本所相談室302
相談員 専任相談員
お問い合わせ 総務部(担当:庶務課) ☎221-1666

素敵な出会いのお手伝いを専任相談員が行っています。男女問わずお気軽にご相談ください。

交通事故

日 時 平日
午前8時30分～午後5時
相談員 査定課職員および全共連職員
お問い合わせ 査定課 ☎221-2866

福祉相談

日 時 平日
午前9時～午後5時
相談員 福祉課職員
お問い合わせ 福祉課 ☎225-7716

介護のことでお悩みの方がお気軽にご相談ください。

葬儀事前相談

日 時 平日
午前8時30分～午後5時
相談員 葬祭課職員
お問い合わせ 葬祭課 ☎221-1800

葬儀の流れや形態、費用についてお気軽にご相談ください。



コンニャクの生育状況を
を確認



コンニャクの共栄作物
として茶を栽培

中山間地域特有の 生産に不利な状況を 乗り越える

厚木市上荻野 三平 定邦さん (68)
荻野地区にある40アールの圃場で、水稲や露地野菜を栽培。鳥獣被害対策として、5年前からコンニャクの栽培に取り組んでいます。



★先代の農地を守り、 自らも農業の道へ

学生時代から父の手伝いで農業に携わっていた三平さん。38年前に父が他界し、農地を受け継ぎました。1970年代から、上荻野地区における水稲の耕作面積は減少し、現在荻野地区で水稲を栽培するのは三平さん一人のみ。シカや鳥、サルなどの被害が深刻な中山間地域では、三平さんも鳥獣被害対策に追われる日々。就農当時、カモによる稲の食害に悩まされ、蚊取り線香に一定間隔で火花を付け、音で追い払う装置を自作するなど、さまざまな問題乗り越えてきました。現在は、水田の周囲に防除ネットを張り、対策を行っています。

このほか、鳥獣被害にあいにくい作物として、コンニャクの栽培にも着手。5年目に入り、連作障害対策として土壌消毒や輪作を行うなど、栽培に力を入れています。

★地域の遊休農地解消に 向けて活動

現在、地域の遊休農地解消や担い手への農地利用

推進に向け「農地利用最適化推進委員」として活動する三平さん。厚木市内における農地利用の最適化に向けて、地域にある農地の利用状況や利用意向調査などを行っています。

三平さんは「何事もすぐ諦めず、挑戦し続けることが大切。今後も、先代が残した農地を守っていき、たい」と意気込みを語ります。

目次

土ととも／目次	2
相談のお知らせ	3
特集1	4
第12回JAあつぎ夏休み収穫体験ツアー	6
特集2	6
第15回あぐりスクール全国サミット in JAあつぎ	8
特集3	8
消費税の「軽減税率制度」とは？	8

二ニュースピック	10
第50回厚木市農業まつり味覚祭	10
依知地区「親子ふれあい収穫祭」ほか	14
夢未市のページ	14
JA改革ニュース／こんにちは農協です！	15
あつぎゆめ散歩	16
教えて税のはなし／厚生連だより	17
営農通信	18
あなたもチャレンジ！家庭菜園／グリーンセンターからのお便り	19
Smile Station(スマイルステーション)	20
インフォメーション	22
今月のレシビ／ゆめみマルシェ／DaiDocoひなた講習会のご案内	24

10 2019
October VOL.174

表紙の説明

JAあつぎは8月22日、スポーツを通じた地域貢献活動の一環として、「第10回JAあつぎソフトボール教室」を市営及川球技場で開催しました。当日は、年齢別に「実践」と「親子」の2教室を設け、約90人が参加。全国大会出場常連の強豪校である県立厚木商業高等学校女子ソフトボール部の監督と部員が指導にあたり、守備練習やボールを使ったゲームなどを行いました。



収穫の喜びと命の大切さを学ぼう!

第12回JAあつぎ夏休み収穫体験ツアー

JAあつぎは、7月31日から8月1日にかけて、管内の小学校に通う4年生から6年生を対象に「夏休み収穫体験ツアー」を開催しました。

食農教育事業の一環として開く同ツアーは、収穫の喜びや命の大切さ、命の育みを学ぶだけでなく、学校や学年の枠を越えた交流によって自立心や社会性を身に付けてもらう目的で開催し、毎年多くの児童が参加しています。

12回目を迎えた今年は、185人が参加。自然の中でのさまざまな体験を通じて、「食」と「農」を学びました。

はびろ農業公園 みはらしファーム



皆でトウモロコシの収穫! 協力して楽しく収穫体験を行いました♪



収穫したトウモロコシを茹でてもらいました!

8月1日(木)
20日目は、伊那市の「はびろ農業公園」みはらしファームを訪問。寒暖差が大きな高原の中で育った甘いトウモロコシや、ブルーベリーの収穫体験を行うなど、採れたての新鮮な味を堪能しました♪

長野の雄大な自然を満喫したよ!

天竜水神温泉 よし乃亭



おもしろ科学実験! 液体窒素を使った実験に興味津々…★



みんなで試食♪茹でたてのトウモロコシをガブリ!



ブルーベリーの収穫&試食もしたよ!たくさん食べられたね♪

三和観光農園



アスパラの収穫体験! こんなふうに栽培されているんだね♪



大きなアスパラが取れたよ★

7月31日(水)
10日目は、長野県飯田市にある三和観光農園を訪問。アスパラやリンゴの収穫体験を行ったほか、アップルパイ作りにも挑戦しました! 試食では、焼き立てサクサクなアップルパイを食べて、りんごの甘さにビックリ! 宿では、夕食後にもおもしろ科学実験を鑑賞しました♪



厚木を出発!

ビアンデ さくら亭



ツアー最後のランチは、ソースカツ丼! おいしくいただきました(^v^)



完成! 甘くておいしい★



アップルパイ作りに挑戦♪



リンゴの収穫体験♪ 手で簡単に収穫できたよ(^_^)



風船を入れると、どんどんしぼんだ!



液体窒素で凍らせたバナナで、釘は打てるかな?!



お土産もたくさん買ったよ!



収穫体験を通じて、学年を越えた絆が深まりました!

特集2 第15回 あぐりスクール全国サミット in JAあつぎ

あぐりスクール全国サミットとは？

8月20日と21日の2日間、第15回あぐりスクール全国サミット(主催:あぐりスクール全国サミット実行委員会)が厚木市で開かれました。

このサミットは、全国のさまざまなJAで行われている食農教育の関係者が集まり、先進的な取り組みを学び、今後の課題や展開などの意見を交わす場として、毎年開催されています。15回目を迎える今回は、JAあつぎが開催地として選ばれ、神奈川県内では初めてとなります。

今回の特集では、あぐりスクール全国サミットの様子と、JAあつぎ夢未Kidsスクールを紹介します。



スクール生と全国のJAから集まった参加者

JAあつぎ夢未Kidsスクールとは？

JAあつぎは、食と農の大切さや、命・健康の尊さへの理解を深めてもらおうと、管内の小学4～6年生を対象に、通年型食農教育事業「夢未Kidsスクール」を開校しています。農産物直売所「夢未市」を拠点に活動を行い、今年は32人が参加しています。

地域一丸となり進める同スクールは、神奈川県県央地域県政総合センターと厚木市が共催。近隣にある東京農業大学の学生もボランティアとして協力し、子どもたちの活動をサポートしています。

活動は毎月1回、各種農業体験や調理実習をはじめ、農大生が考えるオリジナルカリキュラムを実施するなど、幅広い活動で地域農業やJAの理解促進にもつなげています。

基調報告・実践報告

JAあつぎの高橋康弘常務が、同JAの事業活動や自己改革の実践について紹介。食農教育担当の井上美晴さん(写真)が、夢未Kidsスクールの概要や運営方法などを説明しました。



また、協力する東京農業大学の御手洗洋蔵助教や学生からは、夢未Kidsスクールに参加しようとしたきっかけをはじめ、スクール生と一緒に学ぶことで、子どもたちの視点や考え方など、自分自身も子どもたちと一緒に成長していることなどを発表しました。

全体討議

東京農業大学国際食料情報学部国際食農科学科の上岡美保教授がコーディネーターを務め、JA職員やボランティア学生がスタッフとして関わる意義や今後の課題などを話し合いました。



このほか、子どもたちの農業に対する意識の変化や、行政との関わりについて質問があがるなど、今後の食農教育の意義や在り方、JAの役割について討論しました。

夢未Kidsスクール視察

【ナスについて学習】

班ごとに異なる品種のナスを収穫。収穫後は、ナスの長さや太さ、重さなどを観察し、品種ごとにどのような特徴があるかなどを学びました。また、ナスについてのクイズも行い、さらに理解を深めました。



学生とともにナスの収穫を行うスクール生

【堆肥について学習】

土の状態を良くし、農作物を元気にする堆肥について、クイズを交えながら学びました。実際に堆肥についても触れ、作られる過程などについても理解を深めました。



堆肥について学ぶスクール生

【リサイクルについて学習】

カードゲームを通じて、リサイクルについて学ぶ農大生考案のゲーム。制限時間内に、リサイクルに必要な手札を揃え、ポイント数を競い合いました。楽しみながら学べる新たな視点で、盛り上がりを見せました。



リサイクルゲームに挑戦するスクール生

JAあつぎ農産物直売所「夢未市」視察

食と農の情報発信基地であるJAあつぎ農産物直売所「夢未市」を視察。旬の農産物や同JAオリジナル商品などについて理解を深めたほか、地場農産物をふんだんに使った人気の「ゆめみちゃんアイス」を味わいました。



あつぎ野菜ランチ

昼食には、市内の飲食店「はるひごはん」が作る地場農畜産物を使った「あつぎ野菜ランチ」を味わいながら交流を深めました。同店の大橋由香さんは、ストウブ鍋の魅力を伝えるとともに、家の光協会から出版されている「ストウブはじめまして」の紹介なども行いました。



サミットを通じて
さらに食農の輪が
広がったね♪



10月1日
スタート!

消費税の「軽減税率制度」とは？

2019年10月から消費税が変わります。消費税率が10%に引き上げられるとともに「軽減税率制度」が導入されます。全ての事業者に関係のある制度です！

J A 全中・J A まちづくり情報センター
顧問 税理士 柴原 一

消費税の概要と今後の改正スケジュール

消費税(地方消費税含む、以下同じ)とは、物の売買やサービスの提供など「取引」にかかる税金です。なお、「土地の譲渡、貸し付け」「有価証券等の譲渡等」「住宅の貸し付け」などの取引は非課税になっています。消費税を負担するのは消費者ですが納税は事業者が行います。ただし、原則として、前々期(個人事業者は前々年)の課税売上が1000万円以下の小規模事業者に関しては消費税の納税義務が免除されています。

消費税の納税額は、原則として売り上げの際に預かった消費税額から、仕入れの

消費税の軽減税率制度

消費税の軽減税率制度は、軽減税率対象品目について税率を8%(国税6.24%、地方消費税1.76%)にするというものです。軽減税率対象品目は、飲食物品および定期購読契約が締結された週2回以上発行される新聞です。ただし、飲食物品のうち

際に支払った消費税額を控除(仕入税額控除)した金額となります。消費税率は2019年9月30日までは8%(うち地方消費税率1.7%)ですが、同年10月1日から消費税率が10%(うち地方消費税率2.2%)に引き上げられるとともに「軽減税率制度」が導入されます。また、2019年10月1日から2023年9月30日までの暫定的措置として「区分記載請求書等保存方式」が導入されます。これは、2023年から導入される「適格請求書等保存方式」の経過措置という位置付けになります。

酒類および外食サービスを伴う物については、軽減税率は適用されません。

農家の方が取り扱う農産物や付随サービスに対する主な軽減税率(8%)対象品目と標準税率(10%)品目は次の通りです(図2)。

▶図2 主な軽減税率対象品目と標準税率品目

軽減税率 (8%適用)	標準税率 (10%適用)
<ul style="list-style-type: none"> ●米 ●酒米 ●野菜 ●果物 ●花(食用) ●製菓材料の種子 ●食肉 ●農家レストランの弁当の「持ち帰り販売」 ●送料(農産物価格に含まれている場合) ●包装代(農産物価格に含まれている場合) ●イチゴ狩りで取ったイチゴを土産用に販売 	<ul style="list-style-type: none"> ●飼料用米 ●種もみ ●日本酒 ●花(観賞用) ●栽培用の種子 ●苗木 ●肉用牛などの生きた家畜 ●農家レストラン内での飲食(外食) ●ケータリング(相手方が指定した場所において行う役務を伴う飲食物品の提供) ●送料(農産物と別に請求する場合) ●イチゴ狩りの入園料販売など手数料

区分記載請求書等保存方式

消費税の計算は帳簿方式といって帳簿に記載された取引金額を基に税額計算が行われてきました。今回の改正ではインボイス制度という、税金の金額を請求書や領収書などの証憑(しよつひよつ)を基に計算する「適格請求書等保存方式」が導入されます。ただし、適格請求書等保存方式をいきなり導入するのではなく、まず、経過措置として「区分記載請求書等保存方式」が導入されます。

この方式においては、区分記載請求書などを保存しておかないと仕入税額控除を行うことができません。従って、農家の方がスーパーなど事業者から農産物を販売する場合、相手先から区分記載請求書等の交付を求められることとなります(区分記載請求書等は免税事業者であっても発行することができます)。

区分記載請求書等には、現行の請求書

の記載事項(課税仕入れの相手方の氏名または名称、取引年月日、取引の内容、対価の額)に(1)軽減税率の対象品目である旨、および(2)税率の異なることに合計した対価の額(消費税込金額)を追加して記載する必要があります。「区分記載請求書等」のイメージは左図の通りです。

請求書		〇年〇月〇日
〇〇〇〇御中		
10月分	21,900円	
10/7 雑貨	3,300円	
10/8 食料品*	5,400円	
10/15 雑貨	13,200円	
合計	21,900円	
	(10%対象 16,500円)	
	(8%対象 5,400円)	
*印は軽減税率(8%)適用商品		
事業者〇〇〇〇		

▶図1 消費税改正スケジュール

「適格請求書等保存方式」においては、後述するように適格請求書発行事業者の登録を受け、発行する請求書に登録番号を記入する必要があります。この登録受付は2021年10月1日以降になります

	2019年10月	2021年10月	2023年10月	2026年10月	2029年10月
消費税率	8% (国6.3%、地方1.7%)	標準税率 10%(国7.8%、地方2.2%) 軽減税率(飲食物品など) 8%(国6.24%、地方1.76%)			
仕入税額控除要件	請求書保存方式 ※免税事業者からの仕入税額控除可	区分記載請求書等保存方式 ※免税事業者からの仕入税額控除可	適格請求書等保存方式(インボイス方式) ※免税事業者からの仕入税額控除不可	免税事業者からの課税仕入に係る経過措置 80%控除 50%控除	
事業者登録			適格請求書発行事業者 申請受付・登録開始		

適格請求書等保存方式



イラスト：服部新一郎

2023年10月1日の適格請求書等保存方式の導入後は、原則として「適格請求書」等を保存しておかなければ仕入税額控除を行うことができません。

区分記載請求書等と同様に、農家の方が事業者から農産物を販売する場合、相手先から適格請求書等の交付を求められることとなります。適格請求書を発行するためには、税務署長に登録申請書を提出し、2021年10月1日より申請受付し「適格請求書」を交付することができる適格請求書発行事業者として登録を行う必要があります。ただし、適格請求書発行事業者になるためには消費税の課税事業者であることが必要です。免税事業者である場合は、あえて課税事業者になることを選択しなければ適格請求書発行事

業者になることができません。

そのため、適格請求書等保存方式の導入に合わせて「農協特例」が手当てされます。この特例は生産者が適格請求書発行事業者であるかどうかにかかわらず、JAに対して無条件委託・共同計算により販売委託された農産品について、適格請求書の代わりにJAが発行した請求書で買い手が仕入税額控除を行うことができるといふものです。無条件委託とは、農家の方が出荷した農産物について、売値、出荷時期、販売先などの条件を付さずに販売委託するものです。また、共同計算方式とは一定期間にJAが販売した同種、同規格、同品質の農産物の平均価格によって精算する方式をいいます。

果樹

8/24

おいしい旬の果実味わって！ 第50回厚木市農業まつり味覚祭

JAあつぎ農産物直売所「夢未市」で、かながわブランドに登録されている「あつぎの梨」・「厚木のぶどう」の消費拡大を目的に「第50回厚木市農業まつり味覚祭」を開催しました。

当日は、生産者自らが店頭で対面販売を行い、品質の高さや地場産の魅力などをPRしました。同時に開催された果実持寄り品評会では、梨・ブドウ合計で63点が出品され、果実の展示や販売も行われるなど、多くの来場者でにぎわいを見せました。

果実持寄り品評会入賞者

果実持寄り品評会の上位入賞者（優等賞・一等賞）は次の方々です。
※順不同・敬称略（-）は副賞

梨の部

- 優等賞 庄司尚美（神奈川県知事賞）
- 一等賞 鈴木新一（厚木市長賞）
- 一等賞 庄司利徳

ブドウの部

- 優等賞 鈴木八千代（県政総合センター所長賞）
- 一等賞 霜島アリシア（厚木市議会議長賞）

NewsTopic ニューストピック



梨を対面販売する生産者



地場産ブドウの魅力伝える生産者



軽快なリズムに合わせた健康体操を披露

女性部 8/3

軽快なリズムで会場盛り上げる 女性部健康体操グループがダンスを披露

厚木市最大級のイベント「第73回あつぎ鮎まつり」が開かれ、メインイベントとなる1万発を超える花火の打ち上げやグルメコーナーなどを目当てに多くの来場者でにぎわいを見せました。

イベントの1つである「Dance Legend」に女性部健康体操グループが出演しました。部員はそろいの衣装を身にまとい、「Hey! say! JUMP」や「やんちゃなヒーロー」の曲に合わせて、息の合った健康体操を披露。活気に満ちたパフォーマンスに、観客からは大きな拍手と歓声が上がりました。女性部をPRする貴重な機会となりました。

食農

8/6

次世代へ食と農の理解広げる ちやぐりんフェスタ



JA職員とともにトウモロコシの収穫を行う子どもたち

JAあつぎは、次世代を担う子どもたちとその保護者に食と農の大切さを伝え、JAの理解促進につなげようと、各地区で「ちやぐりんフェスタ」を開催しています。各地区オリジナルのカリキュラムで、JAだからこそできる食農教育の実践に努めています。

睦合地区で開催された同フェスタには、15組40人の親子が参加。トウモロコシの収穫体験をはじめ、地場農畜産物をふんだんに使ったタコライスを調理。野菜・農業に関するクイズや夏の風物詩「スイカ割り」も行われるなど、楽しみながら食農の輪を広げました。

食農

8/20

支所店拠点に食農で絆づくり 依知地区「親子ふれあい収穫祭」



ブドウ狩りを楽しむ親子

依知地区運営委員会は、「地域農業の紹介」をテーマに、収穫体験や食体験を通じて地域農業の理解促進や地産地消の推進を図ろうと「親子ふれあい収穫祭」を開催しました。

当日は、18組49人が参加。厚木市関口にある「鈴木果樹園」で最盛期を迎えたブドウの収穫体験を行い、品種や特徴について理解を深めました。昼食には、地場農畜産物を使って女性部が調理したカレーライスを味わい、農業をテーマとしたクイズやJAの役割についても学ぶなど、地域農業の存在を身近に感じる一日となりました。

食農

8/20

収穫体験通じ地場農産物の魅力学ぶ 南毛利地区「ふれあい収穫体験講座」



生産者から梨の品種について学ぶ参加者

南毛利地区運営委員会は「ふれあい収穫体験講座」を開き、地域に住む親子15組41人が参加しました。

当日は、上愛甲にある「たかざわふあむ」の協力を得て、かながわブランドに登録される「あつぎの梨」の収穫体験を行いました。参加者は、今年の生産状況や品種の特徴、収穫適期の梨の見分け方の説明を受け、もぎとりに挑戦。収穫後は、選果作業を見学し、新鮮な梨が消費者に届くまでの工程を学びました。昼食には、地場産の野菜をふんだんに使ったカレーを振る舞い、地産地消の重要性を伝えました。

准組合員 8/6

地場産花きの魅力知って 准組合員向け「花の寄せ植え講習会」



営農指導員から寄せ植えのポイントを学ぶ参加者

JAあつぎは、准組合員を「農と暮らしとともに支えるパートナー」と位置づけ、農業・JAの理解に向けた事業利用や活動参加を通じて、より一層のメンバーシップ強化に取り組んでいます。

今回は、地場産花きの魅力を知ってもらうおと「花の寄せ植え講習会」を開催。JAの営農指導員が講師を務め、ベゴニアやペンタスなど計5種類の地場産花きを使った寄せ植えを行いました。色合いや高さを生かした配置方法や今後の管理について教えると同時に、管内の花き生産状況について説明しました。

青壮年部 8/7

スポーツを通じて相互の交流深める 青壮年部「ボウリング大会」



笑顔でボウリングを楽しむ部員ら

青壮年部は、スポーツを通じた健康増進と部員相互の親睦を深めるため「ボウリング大会」を開催しました。

当日は、JA職員も参加。地区や経営形態の枠を越えた部員同士の交流はもちろん、JA職員の参加は、部員との連携を密にする貴重な機会。参加者は、一投一投快音を響かせるなど、笑顔で楽しい時間を過ごしました。

部長の中村允さんは「JAと部員の結束力を強める有意義な機会となった。この結束力を生かし、地域とのつながりを大切にしながら、青壮年部の存在感をさらに高めたい」と話しました。



ブドウの品種について学ぶ部員

女性部
8/27

果樹組合が旬の地場農産物を提供
依知地区女性部「焼かないケーキ講習会」

依知地区女性部は、依知果樹組合と初めて協力し「焼かないケーキ講習会」を開き、部員15人が参加しました。
当日は、JA職員が講師を務め、家庭雑誌「家の光」に掲載される「焼かない夏のケーキ」の作り方を紹介。部員は、依知果樹組合が提供したシャインマスカットと巨峰を使い、「マスカットのレアチーズケーキ」と「ブドウのヨーグルトタルト」の2品を調理。調理後は、営農指導員が管内で生産されるブドウの品種や特徴、栽培方法などを伝え、地元で生産される農産物について知識を深めました。



鳥獣の生態について講義

営農
8/26

生産性向上に向け自己防衛の意識高める
鳥獣被害対策講習会

JAあつぎは、農作物に深刻な被害を及ぼす鳥獣の生態に対する基礎知識を学び、被害防止へ向けた自己防衛の意識を高めてもらうべく「鳥獣被害対策講習会」を開催しました。
当日は、かながわ鳥獣被害対策支援センター鳥獣被害対策専門員の石川智弘さんとサージミヤワキ株式会社阿知良守さんを講師に、野生動物の基礎知識や対策手法について講義を行いました。参加者は、自身の圃場で見受けられる被害などを照らし合わせながら、今後の自己防衛について考えました。



おやきの包み方のポイントを教わる部員

女性部
8/21

子どもと楽しめる料理を学ぶ
清川地区女性部「寒天寄せ・おやきづくり講習会」

清川地区女性部は「寒天寄せ・おやきづくり講習会」を同支所で開き、女性部員9人が参加しました。
当日は、ふるさと先生の本道和田さんが講師を務め、モモやミカン、キウイなどが入った寒天寄せと、野菜などを小麦粉の生地で包んだおやきの作り方を紹介しました。
部員は、地場産のネギとかつお節を混ぜた具材を包みホットプレートで焼き上げたほか、カラフルなフルーツを盛り付けた寒天寄せを作るなど、子どもたちと一緒に楽しめる調理工程を学びました。



個人賞で「あつぎせせらぎ米」を贈呈

JA
8/16
8/22

スポーツを通じて地域貢献を
第4回JAあつぎカップ少年野球大会

JAあつぎは、厚木市少年野球協会と協力し、「第4回JAあつぎカップ少年野球大会」を開催しました。毎年開く同大会では、青年の健全育成を支援していくとともに、地域の活性化をはじめ、地域農業とJAの理解促進につなげていきます。
大会は、地域の小学生が所属する8チーム約130人がトーナメント戦を行い、熱戦を繰り広げた結果、見事「三田フレンズ」が優勝に輝きました。
閉会式では、賞状や優勝旗などに加え、個人賞としてかながわブランドに登録される「あつぎせせらぎ米」や「あつぎの梨」、「厚木のぶどう」を贈呈しました。

農政資金への拠出に感謝

JAあつぎ農政対策委員会は、より一層の活発な農政運動の展開を目的に、今年も組合員の皆さまに同運動に対する資金拠出をお願いいたしました。

その結果、1,849,450円(役職員含む)と多くの方々にご賛同を得ることができました。深く感謝し、厚くお礼申し上げます。

なお、店舗別拠出金は下表の通り(本所・厚農商事(株)は役職員のみ)となります。

地区別・店舗別	協賛者(人)	金額(円)
依知	431	259,000
荻野	428	231,000
睦合	469	253,850
小鮎	445	236,100
玉川	301	154,000
南毛利	437	266,500
相川	299	203,000
清川	251	127,500
駅前	39	21,500
本所	139	88,000
厚農商事(株)	15	9,000
合計	3,254	1,849,450



籾の黄化割合を確認

米
8/31
9/10

良質米生産へ技術指導
水稻収穫時期現地検討会

JAあつぎは、良質米の生産振興を目的に、管内各地区の水田14カ所ですべて「水稻収穫時期現地検討会」を開きました。講師は、JA職員と県農業技術センターの職員が務めました。
当日は、水稻の生育状況を踏まえ、気温に基づいた栽培管理と籾の黄化割合から判断する収穫適期の見極め方を指導。適切な乾燥や調整作業により品質向上を図るとともに、稲刈り時の作業で異物混入を防止するよう周知しました。その他、来年度の準備として、収穫後の土づくりや病害虫・雑草防除についても説明を行いました。



「あつぎせせらぎ米」のつかみ取りを体験する来場者

JA
8/24

催し通じ地域の交流深める
荻野地区「ミニサマーフェスタ」

荻野地区運営委員会は、JA荻野支所で「荻野地区ミニサマーフェスタ」を開き、多くの地域住民が訪れ賑わいを見せました。
JA事業の理解促進、協同活動への参画を促す目的で開かれ、「あつぎせせらぎ米」のつかみ取りのほか、「ミニ機関車やスーパースポーツ」を設置し、農業とJAの理解を広げました。
当日は、親子向けのちやぐりんフェスタや、休日ローン相談会などの各種相談会を開催するなど、幅広い年齢層へJA事業をPRしました。



生産者を訪れ水稻の栽培状況を視察

JA
8/23
8/24

コートジボワール代表者が管内農業の現場を視察
「コートジボワール国産米振興プロジェクト」視察団が訪問

JICAが技術協力プロジェクトとして実施する「コートジボワール国産米振興プロジェクト」の一環で、西アフリカのコートジボワール代表者がJA本所や農産物直売所「夢未市」、生産者の圃場などを視察・訪問しました。
管内における農業振興の施策を学んだほか、本所の精米施設や夢未市での米の販売状況を視察。生産者のもとを訪れ、水稻の栽培状況や使用する農機具について積極的に質問を投げ掛けるなど、自国の業務に活用するためのさまざまな意見交換を行いました。

JAあつぎ農産物直売所「夢末市」においても、食と農の情報発信をするとともに、安全・安心な地場農畜産物の消費拡大に取り組んでいます。今後も、生産者と消費者をつなぐ架け橋となり、地域に支持される「夢末市」を目指していきます。

*2016年度、農林水産省「6次産業化総合調査」

地産地消の拠点は「直売所」

JAファーマーズマーケットは新鮮で安全・安心な農産物を供給する「地産地消」の拠点です。「地産地消」とは「地元で生産されたものを地元で消費する」ことで、地域農業の振興の役割を担うとともに、食料自給率の向上にも役立っています。

JAファーマーズマーケットには生産者である組合員のみならず准組合員や地域住民も新鮮な農産物を求めて多数集まることから、食や農、ひいては協同組合にかかる理解の醸成もはかることができる「JAの情報受発信」の拠点としても重要です。

「JAの情報受発信」の拠点となるJAファーマーズマーケットは、全国に約2,100店舗あり、販売高は約3,500億円に上ります。*また、地域だけではまかなえない農産物を異なる地域のJAファーマーズマーケット間の連携で補ったり、加工品の開発や農家レストランを併設するなど工夫を凝らした店舗も増えています。

直売所 (JAファーマーズマーケット) の役割



**ゆめみちゃんの
とくとく情報!!**



JAあつぎファーマーズマーケット「夢末市」は、新鮮で安全・安心な農畜産物を食卓へお届けするとともに、さまざまなイベントや講習会を開催。皆さまに食と農の大切さをお伝えしています。

10月2日は直売所の日! 直売所に行こう!

10月2日は「直売所(ファーマーズマーケット)の日」! 新鮮な農畜産物が並ぶ直売所に行って、秋の味覚を堪能しましょう!

夢末市「秋の味覚」をご紹介します!

秋の1番人気! **新米の季節!** **ヘルシーで栄養豊富!**

カキ **あつぎせせらぎ米** **里芋**
サツマイモ

ビタミンCやカロテンを豊富に含み、風邪予防や美肌効果、二日酔いの防止にも効果的!
 かながわブランドに登録され、香り豊かでつややか、しつかりとした粒感が特徴です!
 ビタミン・ミネラル・食物繊維などが豊富で、デトックスや便秘解消にも効果があり、ダイエットにも。

「採(10)れたてに(2)会おう」の語呂合わせで覚えてね!

さらにプレゼントのチャンス!

8月31日~10月31日の間、JAファーマーズマーケットで2,000円(税込)以上お買い上げのレシートを郵送して応募すると、抽選でお米やお肉が当たるチャンス!
 詳しくは、下記のURLをご覧ください。
<https://life.ja-group.jp/farm/fm-day>



こんにちは 農協です!

南毛利支所 渉外課 (渉外担当) はぎわら だいち 萩原 大地

昨年入職し、南毛利支所で渉外担当として2年目を迎えました。休日には、趣味のロードバイクで、海などの自然を見に出掛けています。昨年は、富士山で行われた自転車ロードレースにも挑戦しました。

仕事をするうえで、難しい内容でも相手の方に理解してもらえよう、自分の言葉で分かりやすく説明することを心掛けています。以前、建物の被害にあわれた方に対し、落ち着いてアドバイスや今後の流れをお伝えしたところ「安心したよ。ありがとう」と言ってくれた時は、とても嬉しかったです。

今後も、支所の行事などを通じて、組合員の皆さまとのつながりを広げ、多くの方に頼られる職員を目指していきたいです。



中丸支所長(左)とともに接客を行う萩原さん(右)

旬の農産物情報
出荷者の声をお届け
10月のオススメ「栗」



秋に近づくと、栗が旬を迎えます。加熱してもビタミンCが壊れにくく、ビタミンAやB群などの栄養も豊富!管内のおいしい栗を、ぜひ味わってみてください!

飯山の自然を生かした日当たりの良い圃場で栗を栽培しています。早生~晩生の品種を植えることで、地産産の栗を長く楽しんでもらえるよう、工夫しています。夢末市には、M~Lくらいの大きさのものを出荷しています。まずは、茹でたての栗を半分に切り、スプーンで食べてみてください! 栗のホクホク感や甘さをしっかりと感じられると思います!



渡辺 一夫さん (小鮎地区)

10アールの圃場で栗を栽培しています。自家製の腐葉土を使い、高い栄養分を吸収しやすく、高品質な栗づくりを目指します。大きな実を実らせるため、冬に剪定を行い、生育環境を整えています。新鮮な栗は、おしりのざらざらした部分の境目に沿って包丁を入れると、簡単に皮がむけます。渋皮煮を作る時は、水切り袋に栗を入れて煮ると、煮崩れしにくくなります!



小宮 恒夫さん (睦合地区)

支所だより

7月15日号 8月15日号

【コンセプト】
 協同活動の成果や組合員の笑顔が伝わるよう、誌面構成を行っています。写真やイラストを使った、タイムリーな情報提供に努めています。

旬の野菜の試食販売
10月1日(火)
 午前9時30分~正午
 ※無くなり次第終了となります

夢末市店舗内
 野菜ソムリエによる旬の野菜を使った料理紹介とレシピの提案、試食を行います。

みんなのよい食プロジェクト
 ~旬のものをおいしく食べよう~

11月8日(金)午前10時~午後1時
研修交流室
 詳細は夢末市の掲示板またはJAあつぎホームページをご覧ください。
 (夢末市サービスカウンターにて受付中)

10月 ふれあい販売
 ~夢末市の商品を販売します~

10月 2日(水) 本所
 午後1時30分~午後3時

10月 9日(水) 駅前支店
 午前10時~午後2時30分

10月23日(水) 駅前支店
 午前10時~午後2時30分

休業日・営業時間お知らせ

夢末市 10月の休業日は16日(水)となります。
 午前9時30分~午後6時 厚木市温水255 ☎290-0141
休業日 ●毎月第3水曜日(3月・9月は第2水曜日、8月・12月・1月は除く) ●1月1日~4日

グリーンセンター 10月の休業日は1日(火)となります。
 午前9時~午後6時(3月~9月) 厚木市及川1161-1 ☎241-6150
 ※精米機は午後5時30分まで
 午前9時~午後5時(10月~2月)
 ※精米機は午後4時30分まで
休業日 年末年始12月31日~1月6日

教えて！ 税のはなし

NO.9

消費税簡易課税制度について



笹生 哲也
税理士

消費税増税に伴い「簡易課税制度」の改正が行われますが、どのような内容ですか？

「簡易課税制度」の概要

消費税の納税額は売上にかかる消費税額から仕入にかかる消費税額を差し引いて計算します。

簡易課税制度を選択しますと、仕入にかかる消費税額は、売上にかかる消費税額に一定割合をかけて計算することができます。この割合は業種ごとに決まっており、例えば、農業や製造業は70%、不動産業(不動産賃貸を含む)は40%などとなっています。

「簡易課税制度」の改正内容

今回の「軽減税率制度」導入に当たり、「簡易課税制度」の利用により農家の負担を軽減する

措置が取られます。

現在の農林水産業ではみなし仕入率を70%としていますが、このみなし仕入率を80%に引き上げることで、税額を計算する際に控除する額が増え、納税額が少なくなります。

飲食料品としての売上は軽減税率の8%が適用となりますが、種苗や肥料・農薬・その他資材は標準税率の10%が適用されます。これらの仕入に係る消費税を実態に合わせて考慮し、農家の負担増を軽減することとしています。

農業のうち80%に変更となるのは、飲食料品となる農産物を生産する農業であり、食用でない花木などの生産は仕入率70%のままとなります。また食用を対象とした農業には、自家栽培した農産物を使い、加工などを行っている場合も含まれます。

その他、委託販売等に係る手数料の注意点として、JAの直売所などへの出荷において、現行では販売額から販売手数料を差し引いた額を課税売上とすること(純額処理)ができましたが、軽減税率導入後は食用の農産物の販売額が8%に対して、販売手数料は10%となり、それぞれの税率が異なるため、販売額から販売手数料を差し引いて課税売上を計算することはできなくなり、別々に計上する総額処理が必要となります。

今回は、相模川水系の玉川が流れる玉川地区の「小野」を巡りたいと思います。

この地域は、玉川を中心に水田が広がり、河川沿いにはあじさいが植栽されるなど、季節によってさまざまな景色が広がります。また、大山を望むことができるなど、河川沿いの散策やジョギングなどにもおすすめです。

皆さんも、自然あふれるこの地域を散策し、帰りにはおいしい魚やお豆腐を買って、ご自宅で楽しんでみてはいかがでしょうか。

豊かな水田風景 広がる地域

あつぎ ゆめ散歩 小野

【玉川支所管内】

① 岩田山公園

とても広々とした公園で、散歩や散策、ピクニックにおすすめ。景色が良く、遊び場にはくものすネットやウォークライミングなど、子どもが遊ぶ遊具もたくさんあります。

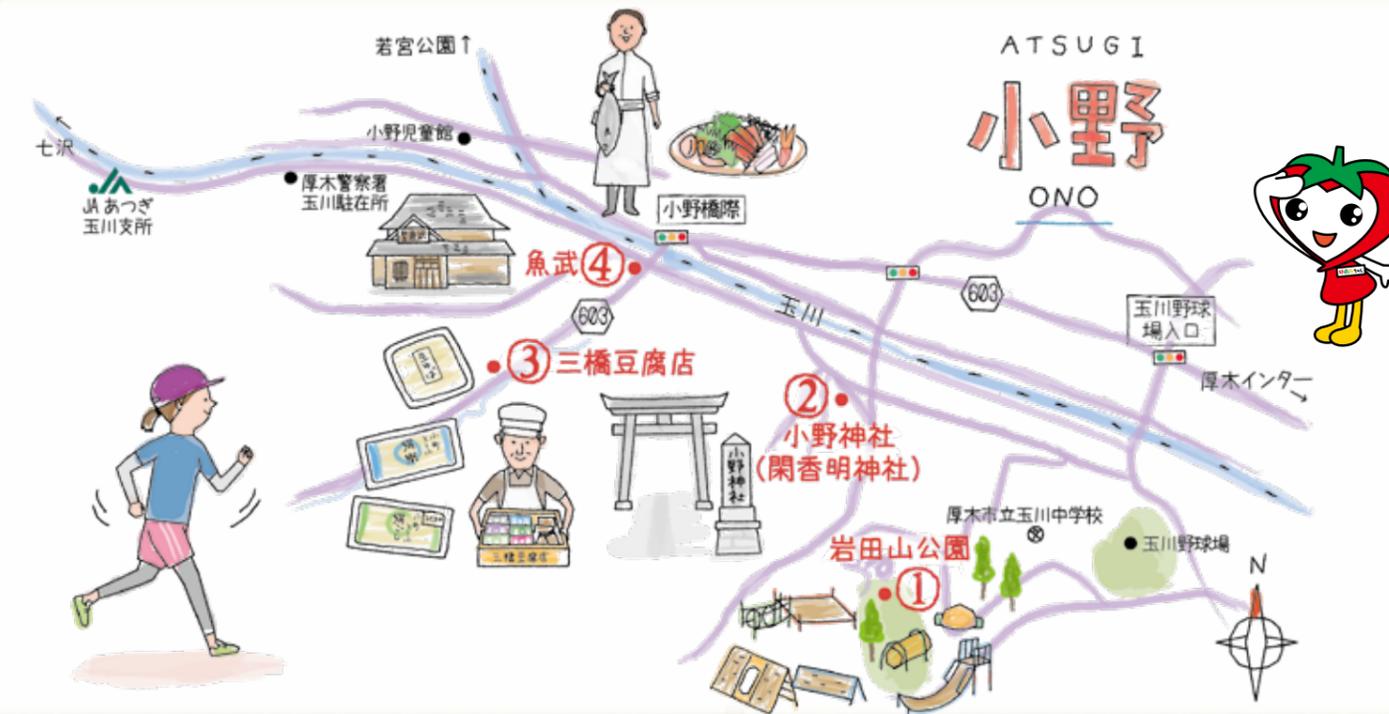
◎場所 厚木市小野335-6外



② 小野神社

小野神社の創建年代等は不詳ながら、延喜式神名帳に「愛甲郡小一座小野神社」と記載される延喜式内社で、小野妹子の子孫と伝えられる横山氏、その分家の愛甲氏は深く崇敬したと言います。

◎場所 厚木市小野428



③ 三橋豆腐店

創業80年を越える手作り豆腐店。厳選した大豆と大山山麓の水を使っています。津久井在来大豆を使った「絹織」をはじめ、季節限定商品など多くの種類があり、湯羹なども人気。

◎場所 厚木市小野653
◎時間 午前7時～午後6時
◎定休日 日曜日
☎ 046-247-0038



④ 魚武

お刺身や鮮魚を中心に、干物や練り製品も販売しています。仕入れは平塚漁港から毎日行い、新鮮で旬の魚介を提供しています。お刺身は、値段に合わせて盛り合わせができます。

◎場所 厚木市小野2150
◎時間 午前9時～午後7時(日曜日は午後6時まで)
◎定休日 第2・第4水曜日
☎ 046-247-0732



「要介護状態にならない身体づくり」

真夏のように暑すぎず、真冬のように寒すぎず、体を動かすには最適な時期となり、健康づくりのためにこれから運動を始めようと思っている方もいらっしゃると思います。

しかし、忙しい毎日の中で運動する時間をもうけることや、運動を始めても継続することが難しい場合があります。そこで、仕事・家事・移動などの日常生活の動作を意識し、運動に変えることをおすすめします。動作を意識するだけで、有酸素運動や筋トレなどの運動効果があります。普段の動作を見直して運動の効果を高めましょう。



JA 神奈川県厚生連 保健福祉センター 巡回健診事業課 保健師

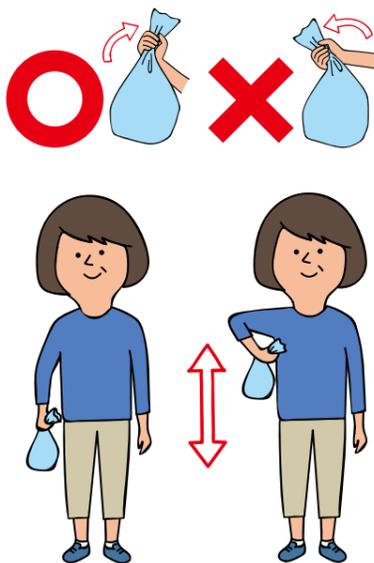
大股早歩き

- 姿勢をよくし、肘を90度に曲げて振ります
- 歩幅を「普段より5～10センチ」広げて、5分間早歩きます
・歩幅を広くするとお尻の筋肉がよく使われるようになります
・後ろの足を伸ばすようにして歩いてみましょう
※ 歩幅を広くするとバランスを崩しやすくなるので、無理のない範囲で行いましょう



ゴミ出しダンベル

- ゴミ袋を握りしめ、手首を内側にします(手首を反らさないようにします)
- 脇の位置までゆっくりとゴミ袋を上げてゆっくり下げる動作を10回繰り返します
・上げる時は、手首を内側にしたまま、肘を横に張り出すようにします
・肩を上げないようにします
・ゴミ袋でなく、かばんでも行えます
※ 痛みのない範囲で行いましょう



あなたもチャレンジ! 家庭菜園



ハウレンソウ 酸性土を矯正し、排水を良くする

園芸研究家●成松次郎

ビタミンやミネラルを豊富に含む緑黄色野菜で、特に日本人に不足しがちなビタミンB群や、造血作用に関係する葉酸、そして鉄分とカリウムが多いのが特徴です。生育の適温は、15～20度で冷涼な気候を好み、耐寒性は強いが暑さには弱く、25度以上になると生育が衰えます。関東以西の地域では、夏取り以外は栽培できますが、冬取りの栄養価が高く、甘味も増し最もおいしい季節です。

品種

秋取りは生育の良い「アラス」(サカタのタネ)、「オーライ」(タキイ種苗)、「ハンター」(カネコ種苗)など、冬取りは寒さに強い「ソロモン」(サカタのタネ)、「トライ」(タキイ種苗)などが良いでしょう。

畑の準備

ハウレンソウは酸性土を嫌うため、事前に1㎡当たり苦土石灰150gを畑全体に散布して、よく耕しておきます。次に、幅1mの広幅の栽培床を作り、1㎡当たり化成肥料(N-P-K=10-10-10)150gと堆肥2kgを土とよく混和しておきます。

種まき

適期は9～10月。栽培床は平らにならし、条間20cm、深さ1～2cm程度のまき溝を切り、まき溝を板切れを立てて平らな溝に仕上げ、1cm間

隔に種をまきます(図1)。1cmほど覆土し、たっぷり灌(かん)水します。そして、風雨や害虫から幼苗を守るため不織布をべた掛けします(図2)。

管理

1回目は発芽そろい時に込み合っている所の株を抜き取り、その後、2～3回に分けて最終的に株間を4～5cmにします(図3)。栽培期間が長い10～11月まきでは、草丈10～15cmのころ、1㎡当たり30gを追肥し、株元に軽く土寄せします(図4)。

病害虫の防除

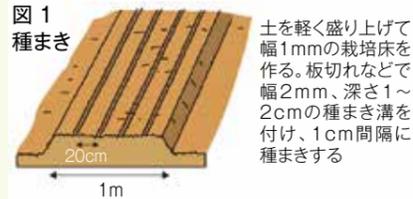
ヨトウムシは見つけ次第、捕殺し、アブラムシには、気門閉鎖剤(商品名:粘着くん液剤)などで防除できますが、不織布をべた掛けして飛来を予防すると良いでしょう。

収穫

草丈が25cmくらいを収穫の目安にしますが、30cm程度になってもハウレンソウ本来のおいしさは変わりません。株元の根を鎌やはさみで切り取ります。直売所などに出荷する場合は、枯れ葉を除いて300gくらいに束ねます。

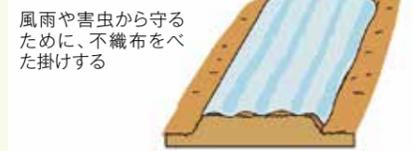
※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

図1 種まき



土を軽く盛り上げて幅1mmの栽培床を作る。板切れなどで幅2mm、深さ1～2cmの種まき溝を付け、1cm間隔に種まきする

図2 ベた掛け



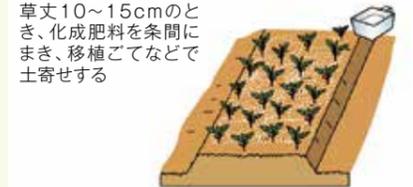
風雨や害虫から守るために、不織布をべた掛けする

図3 間引き



発芽そろいの後、密生部を間引く。その後2～3回に分けて間引き最終的に1本立てにする

図4 追肥



草丈10～15cmのとき、化成肥料を条間にまき、移植ごとなどで土寄せする

成松次郎(なりまつじろう)
神奈川県農業技術センター等で野菜の研究と技術指導に従事後、(一社)日本施設園芸協会施設園芸及び加工業務用野菜の生産・流通振興に携わる。現在、園芸研究家。

水稻玄米の被害粒と貯蔵について



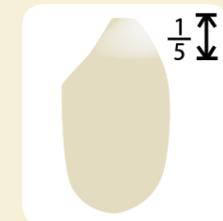
南毛利地区担当
えんどう よしひろ
遠藤 好広

1等米は、整粒(被害が無く、形が整っている粒)の割合が7割以上あることが必要になります。その他にも異物混入や水分量などの条件もありますが、気候の影響もあり栽培技術だけでは被害粒を無くすることは困難で、1等米になるためには整粒の割合が特に重要です。米選機だけでは取り除けないものもありますが、収穫後の選別作業を丁寧に行うことで被害粒の混入を減らし、1等米を目指しましょう。

1 取り除きたい被害粒の一例



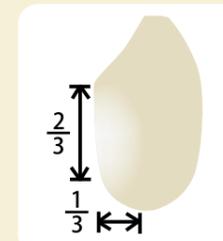
乳白粒・心白粒
白色不透明部分が粒平面の1/2程度のもの



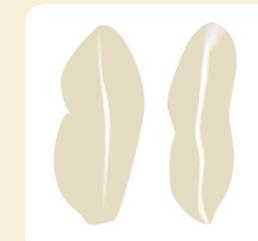
基部未熟粒
白色不透明部分が粒の長さ1/5程度のもの



同割粒
粒にひび割れが見受けられるもの



腹白未熟粒
白色の部分が粒の長さ2/3か、粒の幅の1/3程度のもの



ねじれ粒
粒がねじれているもの



その他奇形粒の一例
粒通常の玄米の形では無く先細りや尻細りになっているもの

※上記の例以外でも、発芽粒や着色米なども被害粒になりますので注意が必要です

被害粒の種類によって発生の原因が異なるため、収穫した米を確認し、今年の栽培を振り返るきっかけにしましょう。

2 収穫後の米は低温で保管するのがおすすめ

米の保存温度は1年中15℃以下にすることが望ましいとされています。低温で保存することで害虫の発生や品質の低下を緩やかにすることができます。また、米の害虫コクゾウムシは30℃前後で発生してきます。新米のおいしさを保つためにも、しっかりと保管に努めましょう。



詳しくは、各地区の営農指導員または指導販売部(担当:営農指導課) ☎ 221-2273まで、お気軽にお問い合わせください

グリーンセンターからの便利 オススメの資材

パスライト

パスライトは、栽培作物(主として野菜)の防霜や品質向上に最適なべた掛け資材。通気性および吸湿性と適度な保温性を合わせ持ちながら、透光性が大きいので、べた掛けをしたままでも生育障害の心配はほとんどありません。播種直後の発芽ぞろいが良く、また活着を促進します。各種野菜に広く利用でき、収穫アップが期待できます。

この他、とても軽いことから作業性も抜群。均一性に優れたポリエステル系複合長繊維不織布なので、耐久性・強度も万全です。

【効果】

- ①防霜 ②発芽促進 ③活着促進 ④品質向上
- ⑤鳥害防止(露地) ⑥雨・ヒョウからの強打保護(露地)

規格	価格(税込)
180cm×5m	731円
180cm×10m	1,339円
180cm×20m	2,517円

※左記サイズ以外にも取り扱いがありますので詳しくは店舗へお問い合わせください。
※表記されている価格は消費税8%の値段。10月からは消費税10%になるため、価格が変更となります。



さまざまなサイズを取り揃えていますので、お気軽にお声掛けください!



グリーンセンター
いわもと しんいち
岩本 真一

JAあつぎの概要 (7月末日現在)

組合員数	17,502人
正組合員	4,324人
准組合員	13,178人
職員数(正職員)	380人
貯金	345,928百万円
貸出金	80,227百万円
共済保有高	638,470百万円
購買取扱高	1,556百万円
販売取扱高	520百万円
出資金	2,513百万円

理事会だより

- 2019年8月27日に行われた理事会に上程された主な議案は、以下のとおりです。
- ・経理規程および仮決算要領の一部変更について
 - ・グループウェアGaroonサーバ機器の更新について
 - ・厚木商工会議所議員の推薦について
 - ・7月末事業実績について
 - ・組合員の加入・脱退について
 - ・平成31年度第1四半期末地区別総代会議の開催結果について
 - ・第2四半期末地区別総代会議開催日程について
 - ・働き方改革に係る「健康情報等の取扱規程」の策定について
 - ・大口貸出金等の報告について
 - ・令和元年産買取米の買取価格の変更について
 - ・女性部次世代部の立ち上げについて

JAグループ神奈川がお送りする新鮮情報番組

ラジオ番組 10月 テレビ番組

<p>JA Fresh Market Fm yokohama 84.7</p> <p>毎週土曜日 午前8時～8時30分</p> <p>5日 祝心番組放送600回 みんなでベジフルクッキング♪Part2 JAあつぎ</p> <p>12日 待ってたよ、はるみ♡ JAかながわ西湘</p> <p>19日 いいじゃん！ 湘南きゅうりじゃん!! JA湘南</p> <p>26日 甘々アゲアゲ♪さつまいも♪ JA県央愛川</p>	<p>かながわ旬菜だ tvk</p> <p>毎週日曜日 午前9時～9時30分 (再放送)毎週月曜日 午前10時～10時30分</p> <p>6日 600回突破記念 (再)7日 ☆かながわの新名産大放出!! JAグループ神奈川 協力:JAあつぎ JA県央愛川</p> <p>13日 召し上がれ♡ハマのこだわり逸品 (再)14日 JA横浜</p> <p>20日 あつぎ産!新米はるみパーガー (再)21日 JAあつぎ</p> <p>27日 地域を元気に!青年部のチカラ (再)28日 JAはだの</p>
---	--

編集後記
10月2日「直売所の日」にあやかって、記念日ってどのくらいあるんだろう…と興味本位で調べてみたところ、10月だけで「レモンの日」(5日)や「マグロの日」(10日)、「サツマイモの日」(13日)、「柿の日」(26日)、「たまごかけごはんの日」(30日)…数えきれない程の記念日がありました(^^;)毎日が記念日だと思っただけのも素敵ですね♪(大貫)

JAあつぎグリーンホール

大切な方のお別れを、心をこめてお手伝いします。

24時間電話対応
・24時間病院等へのお迎えと霊安室でのお預かりも承ります
・霊安室にお預かりして、ホールで納棺できます
☎046-221-1800(直通)
夜間受付電話(午後5時30分～午前8時30分)は、「夜間受付セレモニーセンター」が対応いたします。

JA類似名称の葬儀会社にご注意ください!

JA葬祭に類似する「ジェイエー」「農協」などの文字を社名に用いて営業する葬儀会社があります。JA葬祭とは一切関係ございませんので、ご注意ください。

季節の花祭壇～四季折々の彩り～

JAあつぎグリーンホールは、「季節の花祭壇」を取り入れています。国産品にこだわり日本の農家が丹精込めて育てた季節ごとの花で祭壇を飾ります。きれいな季節の花で彩られた祭壇は、故人を偲び、思い出として心に残るとご好評をいただいています。10月・11月・12月は、秋の「トルコキキョウ」を使った花祭壇です。グリーンホール限定で基本の祭壇から「季節の花祭壇」に無料で変更することができます。



JAあつぎ健康寿命100歳プロジェクト

認知症サポーター養成講座

「認知症」についての基礎知識を紹介します。認知症について不安のある方、ぜひご参加ください。



認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族に対して温かい目で見守ることが初めの一歩です。認知症サポーターは「なにか」特別なことをする人ではありません。みなさんも認知症の人やその家族の「応援者」になりませんか?



開催日時	12月3日(火) 午前10時～11時30分
開催場所	JAあつぎ本所4階大会議室「夢」
参加対象者	厚木市および清川村在住の方
募集人員	30人(要予約・先着順) 参加費 無料
申込方法	お問い合わせ先に直接お電話ください
申込期日	11月22日(金)

「コグニサイズ」で認知症予防!!

- 内容**
- ①認知症サポーター養成講座
 - ②コグニサイズ等のご紹介

認知症サポーター養成講座受講後、認知症サポーターの証であるオレンジリングをお渡します。

お問い合わせ 組織文化部(担当:福祉課) ☎225-7716

JAあつぎ健康寿命100歳プロジェクト

コグニサイズ体験教室

認知症予防に新たな体操「コグニサイズ」!!

誰でもできる運動と脳トレにチャレンジしてみませんか?



開催日時	12月6日(金) 午前10時～午前11時30分
開催場所	JAあつぎ本所4階大会議室「夢」
講師	公益財団法人かながわ健康財団講師
参加対象者	厚木市・清川村在住の方 参加費 無料
募集人員	30人(要予約・先着順)
申込方法	お問い合わせ先に直接お電話ください
申込期日	11月29日(金)
持ち物等	水分補給用の飲み物・汗を拭くタオル 動きやすい服装、運動靴でご参加ください。

※コグニサイズとは、英語のコグニション(認知)とエクササイズ(運動)を組み合わせた造語です。頭を使う課題(コグニション課題=認知トレーニング)と体を動かす課題(エクササイズ課題)を同時にすることで、脳と体の機能の効果的な向上を狙う運動です。

お問い合わせ 組織文化部(担当:福祉課) ☎225-7716

出資証券不発行に伴う証券の廃止について

- 令和元年10月1日より出資金を電子管理に移行し、出資証券の発行を廃止することにいたしました。
- 出資証券の廃止に伴い10月1日以降、現在お持ちの出資証券は無効となりますが、お預かりしている出資金ならびに組合員としての権利等には何ら変わりはなく、今後も電子データにより厳格な残高管理を行うとともに、次のとおりご対応させていただきますので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。
- 移行日時時点の出資金残高につきましては、令和元年10月～11月の間に通知書の郵送を予定しておりますので、ご確認をお願いいたします。
 - 移行日以降、現在お持ちの出資証券は無効となります。回収はいたしませんので、上記の通知書による出資金残高の確認後、ご自身で廃棄をお願いいたします。
 - 出資金残高は、毎年5月開催の通常総代会終了後に郵送いたします「配当金お支払い・出資金残高のご案内」にてご確認いただけます。また、組合員の皆さまからのご請求時には「出資金残高証明書」を随時発行いたします。

お問い合わせ 各支所店または総合企画部(担当:管理課) ☎221-1512

不用農薬・農薬空き容器回収について

近年、ダイオキシン等化学物質汚染による環境問題がクローズアップされており、農薬の適正な管理に努める必要があります。JAあつぎでは下記の通り、期限切れ農薬や不用農薬、空き容器の回収を実施いたします。

- ◆回収方法**
- ①申込書に不用農薬の重量等、必要事項を明記の上、事前にお申込みください。
 - ②回収場所への持ち込みについては当日計量をいたしますので、各自で搬入をお願いします。
 - ③回収処理の委託委任状を作成いたしますので、必ず印鑑をご持参ください

業者による回収日

回収日	時間	回収場所	回収対象地区
10月23日(水)	午前9時30分～午前10時30分	本所	駅前地区
	午前11時～正午	睦合支所	睦合地区
	午後1時30分～午後2時30分	荻野支所	荻野地区
10月24日(木)	午後3時～午後4時	南毛利支所	南毛利地区
	午前9時～午前10時	依知支所	依知地区
	午前10時30分～午前11時30分	小鮎支所	小鮎地区
	午後1時～午後2時	玉川支所	玉川地区・清川地区
	午後2時30分～午後3時30分	相川支所	相川地区

お問い合わせ 各支所経済課または指導販売部(担当:営農指導課) ☎221-2273

厚木市からのお知らせ

厚木市の地方創生推進プロジェクトの一環として、SNSによる魅力発信を強化し、厚木で過ごしたナイスな時間をみんなで共有して、市内の大学生と協力し、ハッシュタグを作成しました。

日常の出来事やイベントなどを#niceatsugi とつけて発信し、新たな発見やつながりを見つけましょう。

厚木市公式 Instagramはこちら

お問い合わせ 厚木市広報課 ☎225-2040

カルボナーラ風ポテトサラダ



材料 材料(4人分)

- ジャガイモ 500g
- ベーコン 50g
- オリーブオイル 大さじ2
- A
 - 卵黄 2個
 - 生クリーム 150cc
 - パルメザンチーズ 大さじ3
 - 塩 小さじ1/2
- 黒コショウ 適量

作り方

- ① ジャガイモは皮をむいてゆで、一口大に切り、ベーコンは1cm幅に切る。
- ② フライパンにオリーブオイルとベーコンを入れて中火にかけ、こんがり焼き色がつくまで焼く。
- ③ ジャガイモを加えて炒め、Aを合わせて入れ、弱火にする。
- ④ ソースを全体にからめて、少し煮詰まれば、黒コショウをかけてできあがり。

ゆめみマルシェ

タマゴ

31

良質のたんぱく源 ほとんどの栄養素を バランスよく含む

【成分・有効性】

卵は「完全栄養食品」と呼ばれ、ビタミンCと食物繊維以外の栄養成分はすべて含みます。たんぱく質の必須アミノ酸バランスが非常によいため、利用率が高く、良質のたんぱく源となります。

卵黄には、脂溶性のビタミンA・Eが含まれ、どちらも抗酸化作用があり、動脈硬化や老化防止に役立ちます。黄色い色素はルテインによるもので、これにも抗酸化作用や老化から目を守る働きが期待されます。卵白には、口内炎や口角炎の予防に欠かせないビタミンB2が豊富です。

黄身がこんもり盛り上がっていると新鮮。

鮮度がよいものは卵白が締まっている。



殻の色の違いは鶏の品種によるもの。栄養価は同じ。

保存法

室温だと鮮度が落ちやすい。おしりを上にして冷蔵庫へ。ヒビが入った場合、腐りやすくなるためすぐに使う。

JAあつぎ本所クッキングスタジオ DaidoCoひなた

講習会のご案内

①みんなのよい食プロジェクト ～ブロッコリー～

日時：11月6日(水)午前10時～ 参加費：600円(税込)
内容：旬を迎えるブロッコリーを使った料理を3、4品作りま
す。ビタミン、ミネラルが豊富で、免疫力を高めアンチ
エイジングが期待できるブロッコリーをおいしく食べ
ましょう！

定員：先着24人(最少催行人数10人)
講師：野菜ソムリエプロ 山口 直美 氏

②スパイス講座 「キャトルエビス」

日時：11月15日(金)午前10時～ 参加費：1,500円(税込)
内容：フランスのミックススパイス「キャトルエビス」をブレンドし、ミートローフなどのおもてなし料理を作ります。ブレンドしたスパイスはお持ち帰りいただけます。スパイスを生かした料理を学んでみませんか？

定員：先着24人(最少催行人数10人)
講師：ハーブインストラクター 服部 美和 氏

③ふるさと先生の日 ～秋を楽しむ！秋野菜講習会～

日時：11月28日(木)午前10時～ 参加費：600円(税込)
内容：体を温めたり、便秘を解消したりという嬉しい効果が期待できる根菜類。今回は豚肉と揚げサツマイモのおろし煮など、旬を迎える根菜類をたっぷり使ったレシピを紹介します。

定員：先着24人(最少催行人数10人)
講師：ふるさと先生 梅澤 清子 氏

「DaidoCoひなた」お申込みについて

全講座共通

持ち物	エプロン、三角巾、ふきん、筆記用具、参加費
対象者	JAあつぎ組合員、厚木市、清川村在住の方 お申込みは先着順となります。
キャンセル料	※①・③の講座 当日：参加費全額 1営業日前：参加費の50% ※②の講座 当日：参加費全額 3営業日前：参加費の50%

毎月DaidoCoひなたでは、各種講習会を開催しています。詳細については、JAあつぎホームページにも掲載してあります。皆さまのご参加お待ちしております。

お問い合わせ・申込先 組織文化部(担当:生活ふれあい課)

☎221-6881